

## 2（9）ふくしま・きずなづくりプロジェクト

県内外に避難している県民の心がふくしまとつながり、避難されている方々がふるさとに帰還することができるよう、地域コミュニティのきずなが再生・発展するとともに、震災を契機とした新たなきずなが構築されるよう取組を進める。

（単位：千円）

### ①福島県内におけるきずなづくり

#### 1 地域づくり総合支援事業（企画調整部 地域振興課、文化スポーツ局 文化振興課） 506,196

民間団体等が行う地域コミュニティの再生、観光振興・誘客などの復興関連の取組や、過疎・中山間地域の集落等が行う地域資源を生かした活性化の取組等を支援する。また、NPO等が実施する震災からの復興や被災者支援に効果があり、かつ当該組織の人材育成やネットワーク形成に資する取組を支援する。

#### 新2 復興へ向けた多様な主体との協働推進事業（文化スポーツ局 文化振興課） 29,908

行政、企業、NPO法人等の多様な主体が地域の課題についての認識を共有し、協働して課題解決に取り組むための協議の場を設置する。また、地域の課題の解決に向けて活動するNPO法人等の自立的活動を支援するため活動基盤の整備及び協働推進体制の強化を図る。

#### 3 ふくしまからはじめよう。「地域のたから」伝統芸能承継事業（文化スポーツ局 文化振興課） 10,287

避難地域の住民や県内の子どもが演じ手になっている伝統芸能団体に、公演の機会や担い手である子ども同士が交流する機会を提供し、承継が危ぶまれる伝統芸能の担い手の意欲を高め、伝統芸能の承継発展を図る。

### ②県外避難者やふくしまを応援している人とのきずなづくり

#### 新1 サッカーを通じたふるさと再生事業（企画調整部 地域政策課） 2,079

本県の子ども達とJFAアカデミー福島の生徒・コーチによるサッカーを通じた交流事業を実施することで、子ども達の夢と希望を育むとともに、本県がアカデミーとともにふるさと再生に向けて歩みを進めていることを県内外に情報発信する。

**新2 ふくしま原子力事故影響払拭プロジェクト（観光交流局 観光交流課） 39,176**

風評払拭、震災復興のため、首都圏において大規模イベントを開催しオール福島を取組を発信するとともに、被災地支援、企業研修など新たな交流を生み出すマッチングに取り組む。

**（再掲）ふるさとふくしま帰還支援事業（生活環境部 避難者支援課、原子力安全対策課） 471,899**

東日本大震災により県外に避難した県民に対して、本県に帰還するまでの間、避難先での生活安定化を図り、最終的に本県への帰還につなげるため、各種情報提供や支援団体への補助等を実施する。

また、リアルタイムでふるさとの状況を確認できるウェブカメラの維持管理費を市町村に対して補助する。

**③ふくしまにおける復興へ向けた取組や情報の発信****新1 ふくしまからはじめよう。戦略的情報発信事業（知事直轄 広報課） 404,835**

情報発信を統一するため、広報課の総合調整機能を強化し、「復興の更なる加速化」の動きを「伝わる」発信に改善していく。また、ふくしまからはじめよう。の理念の下、本県に想いを寄せる方同士を結びつけるなど、民間企業等と新しい取り組みを始め、ふくしまならではの情報発信を行う。

**2 ふくしま復興促進連携事業（企画調整部 企画調整課） 33,438**

東日本大震災の犠牲者を悼むとともに復興に向けて県民の心をひとつにする行事の開催や、他県・他団体と連携した情報発信・PR活動などにより、震災の風化を防止するとともに、風評の払拭につなげていく。

**新3 ふくしまからはじめよう。女性元気発信イベント事業（企画調整部 地域政策課） 34,587**

国内最大級のファッションイベントである「東京ガールズコレクション」を本県に誘致し、本県の情報を全国に積極的に発信することで、東日本大震災からの復興に向けた起爆剤とする。

**新4 地域密着型プロスポーツ創造事業（企画調整部 地域政策課） 12,143**

J3のプロサッカークラブとなった福島ユナイテッドFCの応援を通して、県民生活に元気と活力を与えられる環境を整備するとともに、本県の風評払拭や観光誘客を図るため、県外での試合で本県の情報を広く発信する。

**新5 災害学習列車・交流促進事業（生活環境部 生活交通課） 11,803**

風評の払拭及び観光を核とした被災地の復興を図るため、県内外の子どもたちがJR只見線に乗りし地域の被災状況や復興に向けて取り組む姿を学ぶための各種事業を行う。

**新6 ふくしまからはじめよう。「復興福島」世界への情報発信事業（生活環境部 国際課） 32,516**

本県の魅力や正確な情報を継続的に発信するため、海外での働きかけ、海外県人会との連携、JET青年等を対象としたスタディツアーの実施など、さまざまな機会での情報発信及びその体制整備を行う。

**新7 ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業（農林水産部 森林計画課、森林保全課） 9,868**

震災以降の本県森林の現状に対する理解を深め、森林づくりの意識の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信と森林づくり活動の推進に取り組む。

**8 全国植樹祭準備事業（農林水産部 森林保全課） 2,971**

復興に力強く歩み続ける県民の姿を全国へ発信するとともに、緑豊かな県土を再生し、豊かな森林を守り育て、次の世代に引き継いでいくためのシンボリックなイベントとして全国植樹祭の開催を目指す。

**新(再掲) ふくしまから 世界へ！「ふくしま夢アスリート」育成支援事業（文化スポーツ局 スポーツ課） 24,949**

将来の活躍が期待される15歳から20歳の青少年を「ふくしま夢アスリート」として指定し、JOCや中央競技団体等の強化練習会などへの参加支援や指導者のスキルを国際的レベルにまで引き上げるにより、世界に通用する選手を育成する。

**新(再掲) 平成29年度南東北インターハイ開催事業（教育庁 健康教育課） 43,222**

平成29年度に南東北3県で開催されるインターハイに向けて、戦略的に本県選手の強化等を行うとともに、県外から強豪校等を招聘し地元高校生との交流等を通して福島県の復興を県内外にPRする。

**④ふるさとへ戻らない人とのきずなの維持****(再掲) ふるさとの絆電子回覧板事業（知事直轄 広報課） 59,704**

原発避難者特例法に基づく指定市町村から県内外に避難した人たちに、通信機能の付いたデジタルフォトフレームやタブレット端末を配布し、行政情報（市町村、県）やふるさとの情報などをリアルタイムで配信し、避難者とふるさととの絆を維持する。

	事業数	事業費（千円）
本資料に掲載した事業	17	1,729,581
その他の事業	23	3,412,005
合計	40	5,141,586

※事業数及び事業費とも再掲事業を含む